

8月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
夏季休業日						
9	10	11	12	13	14	15
	山の日	閉庁日	閉庁日	閉庁日	閉庁日	
16	17	18	19	20	21	22
				始業式 口座引落日	身体測定	環境整備日 7:00～8:30
				1～6年:13:30 一斉下校	1～6年:13:30 一斉下校	
23	24	25	26	27	28	29
	5時間授業	5時間授業 SC あいさつ運動	5時間授業 P役員会	委員会	ぼけっと 放課後学習	
	一斉下校14:30	一斉下校14:30	一斉下校14:30	1～4年:14:55 5～6年:15:45	1～2年:14:55 3～6年:15:45 放課後学習:16:30	
30	31	1	2	3	4	5
		放課後学習		参観日 学級懇談 PTA委員会	放課後学習	
	1～2年:14:30 3～6年:15:25	1～2年:14:55 3～6年:15:45 放課後学習:16:30	一斉下校15:25	一斉下校14:45	1～2年:14:55 3～6年:15:45 放課後学習:16:30	

【9月の主な行事】

3 (木) 参観日, 学級懇談, P委員会 12 (土) PTA 再資源化活動 19 (土) 予備日
 14・15 (月・火) 山の学習 4・5年 23 (水) 口座引落日
 29 (火) 陸上記録会 6年 10. 1 (木) 陸上記録会予備日

* 9月の詳しい行事予定は, 8月25日配布予定の「わかたけ5号」でお知らせします。

わかたけ

令和2年度

金光竹小学校だより 7/15 NO. 4

自ら考える子を育てる

「自ら考える子を育てる」は, ここ数年に渡って継続している本校の教育目標であり, 毎年様々な教育活動を通してその実現をはかろうとしています。今年度は, その具体的な取り組みの一つとして, 「自主学习」の指導に力を注いでいます。「自主学习」は, 今までも取り組んできていることではないかと思われるかもしれませんが, 今年度は以下のような指導に取り組んでいます。

- ① 自主学习におすすめのネタを紹介する。
- ② 児童が提出した自主学习に担任が目を通し, コメントを通じて指導をする。
- ③ 良い取り組みを教室に掲示したり, お互いの自主学习を見合ったりする。
- ④ 自主学习をしたページ数に応じて, 所定の場所にシールを貼る。(④は全校では廃止しています) 今年度はこれらに加え
- ⑤ 朝の学習の時間に, 定期的に自主学习に取り組む場を設定し, 担任が見ている所で自主学习に取り組む。
- ⑥ 児童がお互いの自主学习を見合い, 付箋を使用してよくできていることを中心に伝え合う。
- ⑦ 職員研修で各学年の自主学习を持ち寄り, その内容や具体的な指導方法について情報交換を行う。(復習的内容, 予習的内容, 興味関心に関する内容・テストや授業とのリンクのさせ方等)
- ⑧ 職員は, 朝の学習の時間に自由に他の学年の指導の様子を参観し合い, 自らの指導の参考にする。(通常の授業時間でもお互いの授業を見合い, 授業力向上に努めています。)

漢字の練習一つにしても, 新出漢字をただ一定数書くのではなく, 「とめ・はねまで正確に書く」「その漢字を使った言葉をたくさん書く」など, 自分なりのめあてをもって取り組むことが大切です。年間を通して, 自主学习を(学年に応じて), 自分のためにめあてをもち, どのような方法でどのくらいのレベルまで取り組むのかなどの見通しをもち, 最後に取り組みについて振り返るサイクルになるよう繰り返すことで「自ら考える子」に近付くと考えています。もちろん, 自主学习は「自ら考える子」を育てる一つの方法であって, 全員の児童に合う方法ではありません。児童一人一人に「合う」「合わない」活動があるので, 様々な活動を体験する中で, 自分に合うやり方を見つけることができればいいです。ただ, 子ども達が自分に合うかどうかを判断する際には, 学校や家庭の支援の仕方が大きく影響します。学校では, 自主学习が「自ら考える子」を育成する有効な方法と考え, これまでよりも力を入れて指導していきますので, ご家庭におかれましても子ども達の自主学习の様子をご覧になり, やる気が高まる助言をしていただくとありがたいです。

言葉で伝え合い、学び合う

【体 育】

現在、体育では各学年ともマットや跳び箱などの器械体操系の学習に取り組んでいます。子ども達は、発達段階や個人差に応じて様々な技に取り組んでいます。このような体育の学習においても「言葉で伝え合い、学び合う」ことは大切です。どの技でもうまくできるためのポイントがあります。このポイントを言葉で表現することは難しく、技ができていても、体のどこの部位をどう動かしたらうまくできるのかを人にわかるように説明するのはかなりの表現力が必要です。本校では、「言葉で伝え合い、学び合う」ことを体育科の授業でも目指しており、練習の過程で必ず技のポイントをできるだけ言葉で表現し合い、確認し合うようにしています。そして、言葉で確認し合ったポイントを意識しながら自分自身の練習に取り組んだり、友達の練習を見たりします。この過程は、ただ練習回数を重ねて技が上達するのは異なり、言葉で理解したことを体で表現しようとするので、技の正確さや再現性が上がります。言葉を通して伝え合い、学び合い、そして理解を深める経験を小学生の頃から繰り返し積ませたいですね。



みんなの前で演技



ポイントを言葉で表現



みんなの前で演技

【書 写】

一週間に一回弱の授業がある書写でも、「言葉で伝え合い、学び合う」ことをねらった授業を行っています。書写の時間では、低学年では硬筆で次のような指導をしています。毎時間色々な文字を色々なめあてで練習していますが、指導者が机間指導をしていると、子どもそれぞれに癖のある文字があるものです。書いている本人にとっては、普段も書いている当たり前の字でも、手本とは大きく異なる字を書いていることがあります。指導者がその点を指摘したり、じっくり手本と比較させたりすることで、自分では気付かなかった癖を見つけ、直そうとする意識をもって練習をします。そして、授業の最後の振り返りの時に「自分は～の字を今までこのように書いていたけど、正しくは〇〇の部分で〇〇のように書くといいことが分かりました。」と言葉で説明しながら、黒板に練習前の字と練習後の字を書いてみんなに見せます。この活動を通して、説明した子はその字の正しい形が強く頭にインプットされ、その後もその字を書く時はそのことを少しずつ意識して書くようになります。説明を聞いた他の子は、その字を自分自身はどう書いていたかを考えます。子どもによっては、友達の説明を聞いただけで自分の字を修正できる子もいます。「言葉で伝え合い、学び合う」具体的な場面です。

素敵な取り組みを紹介します

子育て真っ最中は、どこのご家庭でも大人も子どももそれぞれに多忙で、家族の触れ合いの大切さはわかっていながらも、ゆっくりと時間を取ることができないのが現状です。そんな中、以下に紹介する文をある資料で目にしました。私（校長）自身は子育ての時代は過ぎていますが、ひょっとしたら夫婦二人だけでもやってみてもいいかなと思える取り組みでした。

私の家では、一週間分の夕食のこんだてをみんなで考えます。その方が、お母さんも助かるし、自分の食べたいものをリクエストできるから、うれしいです。休みの日には、一週間分の食材を、みんなでスーパーに買い物に行きます。カレーやぎょうざを、家族で作ったりもします。私は、その時間が大好きです。

どうです？素敵な取り組みだと思いませんか？ほとんどの人が関心をもっている夕食の献立を家族で考える過程で、家族それぞれの一週間分の夕方の予定を確認し合うことができます。作文にも書かれているように、お母さんが一人で献立に悩むことが少なくなります。そして、食べ物の栄養の話や好き嫌いの話など、まさに食育が家庭で自然に行われます。さらに、買い物に行く際、子ども達がスーパーに並んでいる食材を見る目が確実に変わると思います。仕上げに、可能な範囲で食事を一緒に作ることができます。家族の体を作る食事を通して、親子が触れ合う時間をもつことができます。今さらながらですが、私の家庭でもやればよかったと思いますが、皆さんのご家庭ではどうでしょうか？

「家族でラジオ体操」のすすめ

夏休み（8月1日～8月19日）が近づいてきました。日本では、小学生の夏休み朝と言えばラジオ体操がつきものですが、決して学校が主体となり、必ず実施するように指導しているわけではありません。あくまでも地域や家庭、あるいは子供会が主体となって実施日を決めて行っているものです。地区によっては実施場所までの行き帰りの安全が確保できなかったり、家庭ごとの都合が合わなかったりする理由で、各家庭で取り組んでいる所もあります。今年度は、コロナウィルス感染防止のために、みんなが集まってラジオ体操に取り組むことは自粛する傾向が強いです。しかし、朝一番にラジオ体操で体を動かすことは、脳や体を活性化するのにとても大きな効果があります。特に、運動不足の大人にとってはさらに大きな効果があります。ご家族で可能な方は、是非子ども達と一緒にご自宅でラジオ体操に取り組んでみてください。ご自宅なら、NHK テレビで6：30から放送されている映像を見ながら取り組むことも可能です。ラジオ体操第1・第2だけでなく、その他の体をほぐす運動にも映像に合わせて取り組むことができます。一週間も続けていると、体の調子が良くなりますよ。